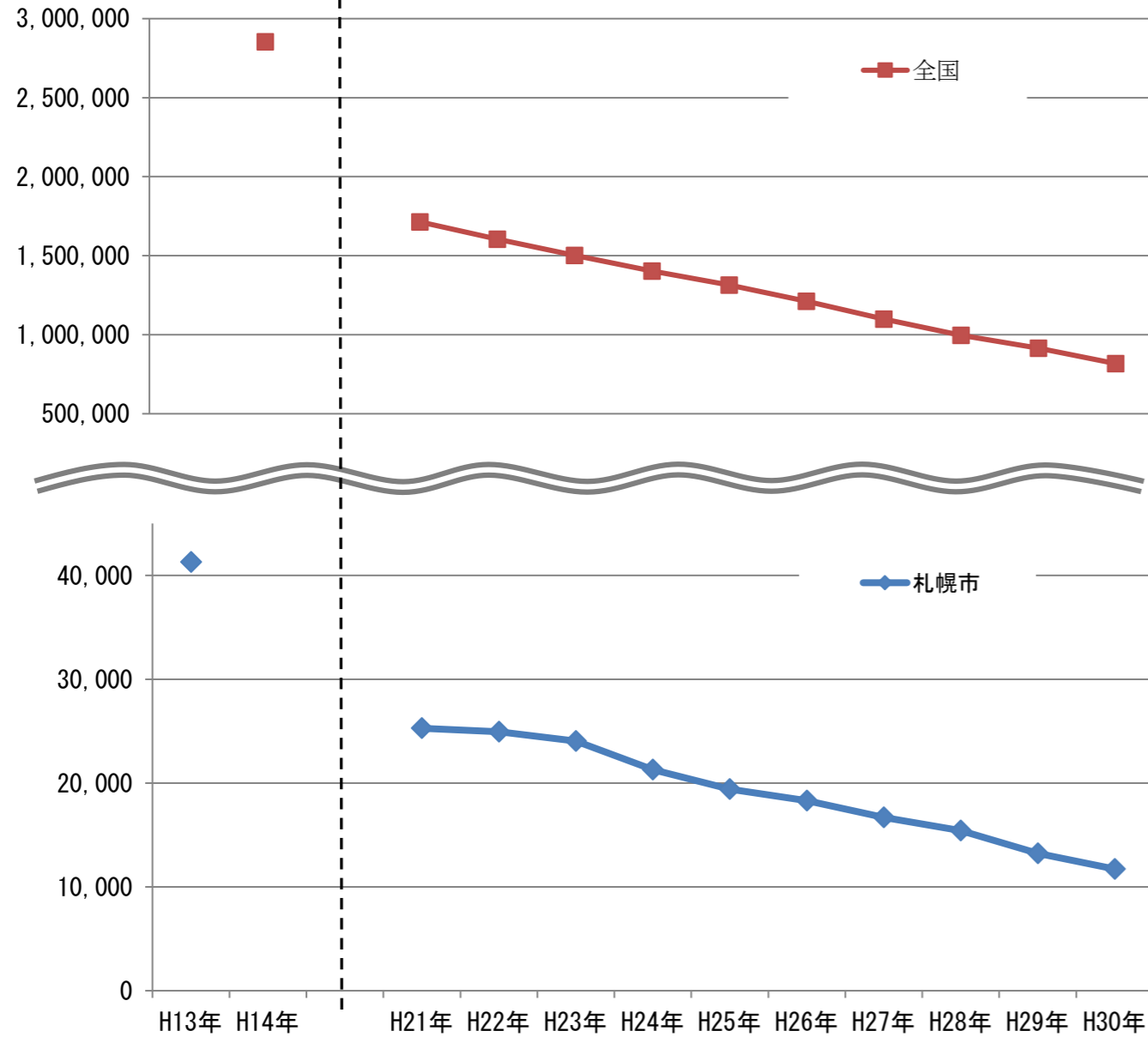


札幌市内の犯罪情勢等

1 一般刑法犯認知件数の推移

- 平成13年 41,290件 (統計史上最多)
- 以降、17年連続して減少
- 平成30年 11,718件 (統計史上最少) (平成13年から71.7%減少)

(単位: 件)



	H13年	H14年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
札幌市	41,290	40,472	25,275	24,943	24,043	21,283	19,423	18,295	16,702	15,422	13,237	11,718
全国	2,735,612	2,853,739	1,713,832	1,604,019	1,502,951	1,403,167	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120	915,042	817,338

2 罪種別一般刑法犯認知件数の推移

- 窃盗犯が、全刑法犯の約65.6%を占有
- 粗暴犯と風俗犯が、平成21年と比較し増加

(単位: 件)

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
凶悪犯	129	135	102	114	109	88	69	77	68	69
粗暴犯	877	802	815	928	1,005	1,014	925	1,079	1,278	1,248
窃盗犯	19,303	18,808	17,604	14,929	12,932	12,427	11,351	10,451	8,628	7,686
知能犯	607	555	532	419	577	506	514	414	441	375
風俗犯	306	324	354	369	529	503	564	453	479	391
その他	4,053	4,319	4,636	4,524	4,271	3,757	3,279	2,948	2,343	1,949
合計	25,275	24,943	24,043	21,283	19,423	18,295	16,702	15,422	13,237	11,718

3 主な窃盗犯の罪種 (件数)

- 主な窃盗犯は、総じて減少
- 他の窃盗犯手口も減少傾向
- 平成30年度において3種合計で3,654件となり、一日平均10件発生している

(単位: 件)

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
自転車盗	6,603	6,913	6,033	4,739	4,471	4,256	3,961	3,095	2,693	2,406
車上ねらい	2,882	2,788	3,115	2,144	1,023	1,113	551	1,002	729	601
侵入盗	1,919	1,799	1,643	1,306	1,394	1,225	1,708	1,348	884	647

4 主な増加罪種 (件数)

- 粗暴犯のうち、暴行が増加傾向
- 風俗犯は、公然わいせつが増加しており、ここ5年は350~420件で推移

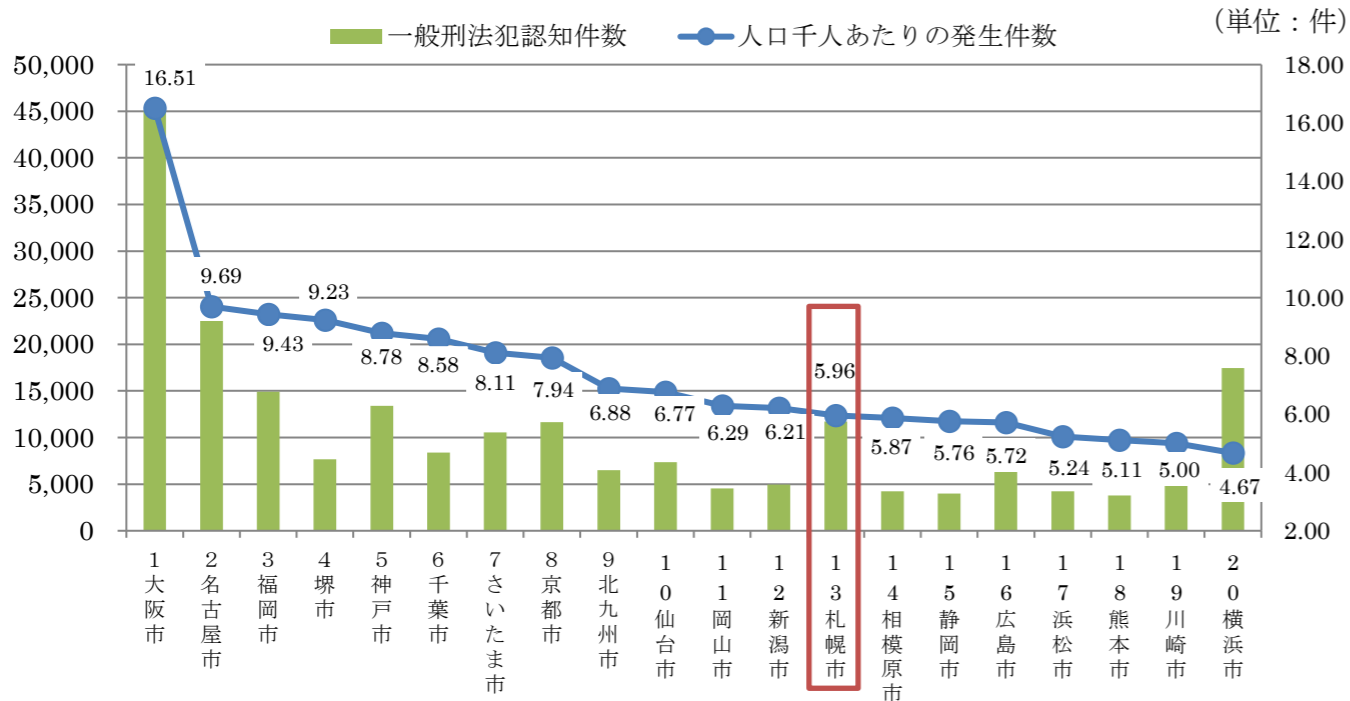
(単位: 件)

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
粗暴犯	暴行	405	345	388	448	542	571	510	605	842
	傷害 ・傷害致死	370	376	358	399	395	360	353	392	338
風俗犯	公然わいせつ ・頒布等	172	203	232	248	387	384	414	354	317

札幌市内の犯罪情勢等

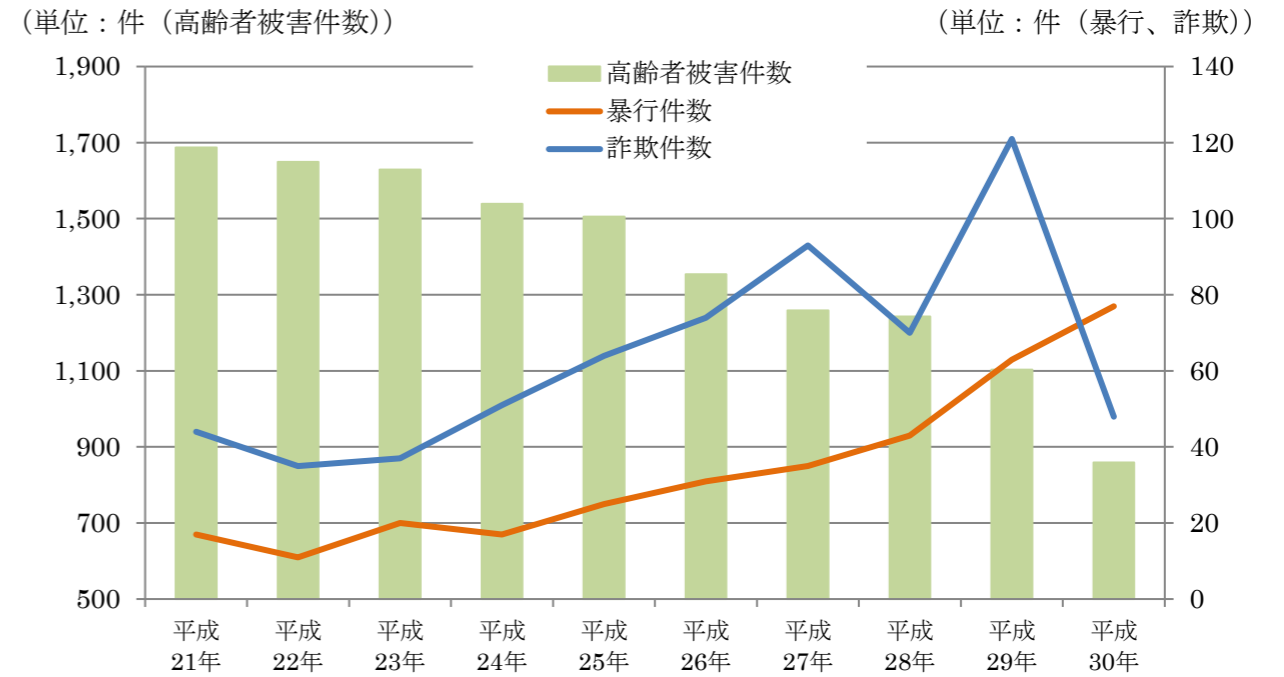
5 政令市別一般刑法犯認知件数

- ・ 認知件数は、政令市 20 市中第 6 位（認知件数の多い順）
- ・ 人口千人あたりの発生件数は、20 市中第 13 位（発生件数の高い順）



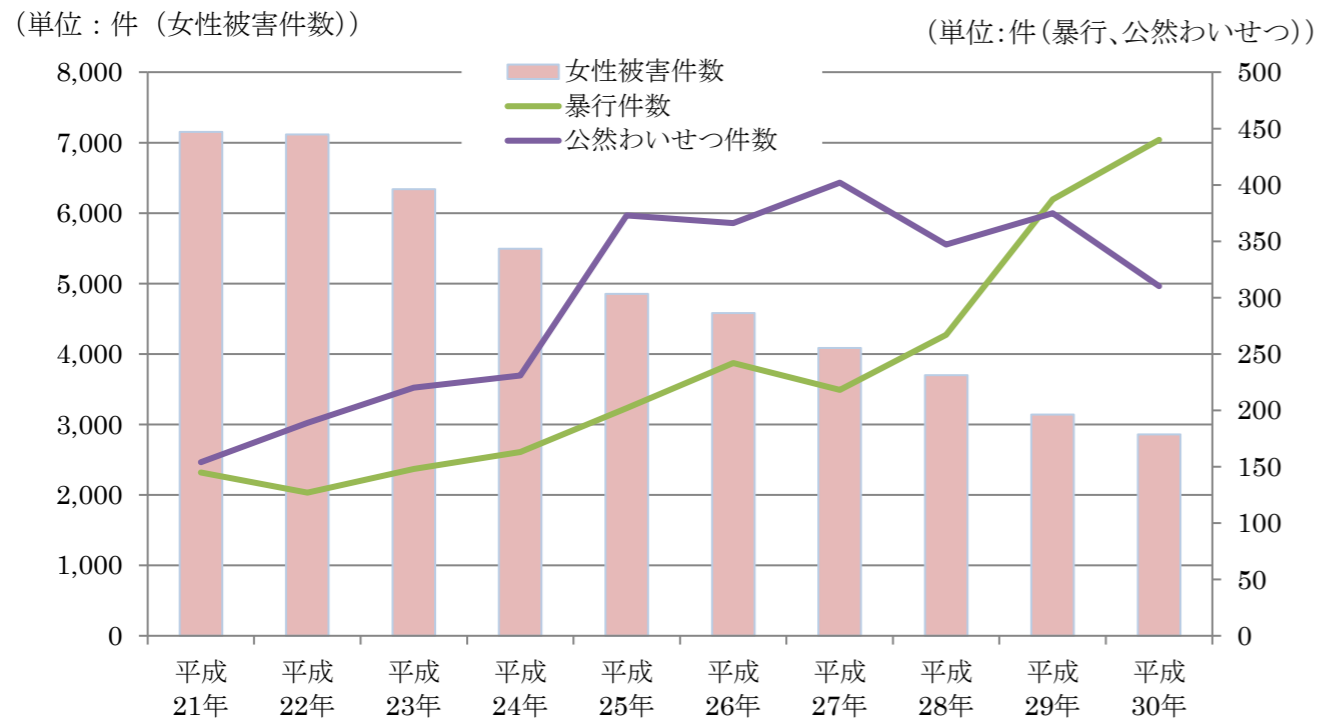
7 高齢者に係る事案（一般刑法犯認知件数）

- ・ 高齢者被害件数は減少傾向（平成 30 年における高齢者被害の割合は、全刑法犯中 7.3%）
- ・ 暴行被害の件数が増加傾向



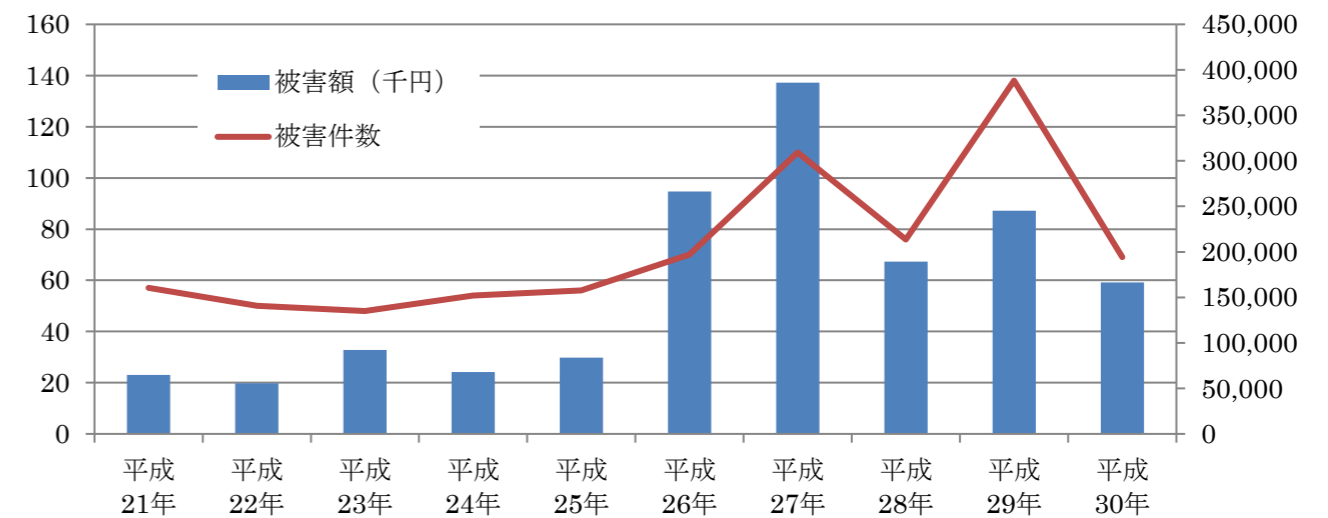
6 女性に係る事案（一般刑法犯認知件数）

- ・ 女性被害件数は減少傾向（平成 30 年における女性被害の割合は、全刑法犯中 24.4%）
- ・ 暴行が増加傾向のほか、公然わいせつが平成 21 年度と比較すると増加しており、近年は横ばい



8 特殊詐欺（一般刑法犯認知件数）

- ・ 平成 26 年以降、被害額は 1 億円、件数も年間 60 件を超え、高止まりの状態が続いている



	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年
被害額 (千円)	64,749	55,507	92,141	68,136	83,892	266,359	385,922	189,327	245,258	166,588
被害件数	57	50	48	54	56	70	110	76	138	69

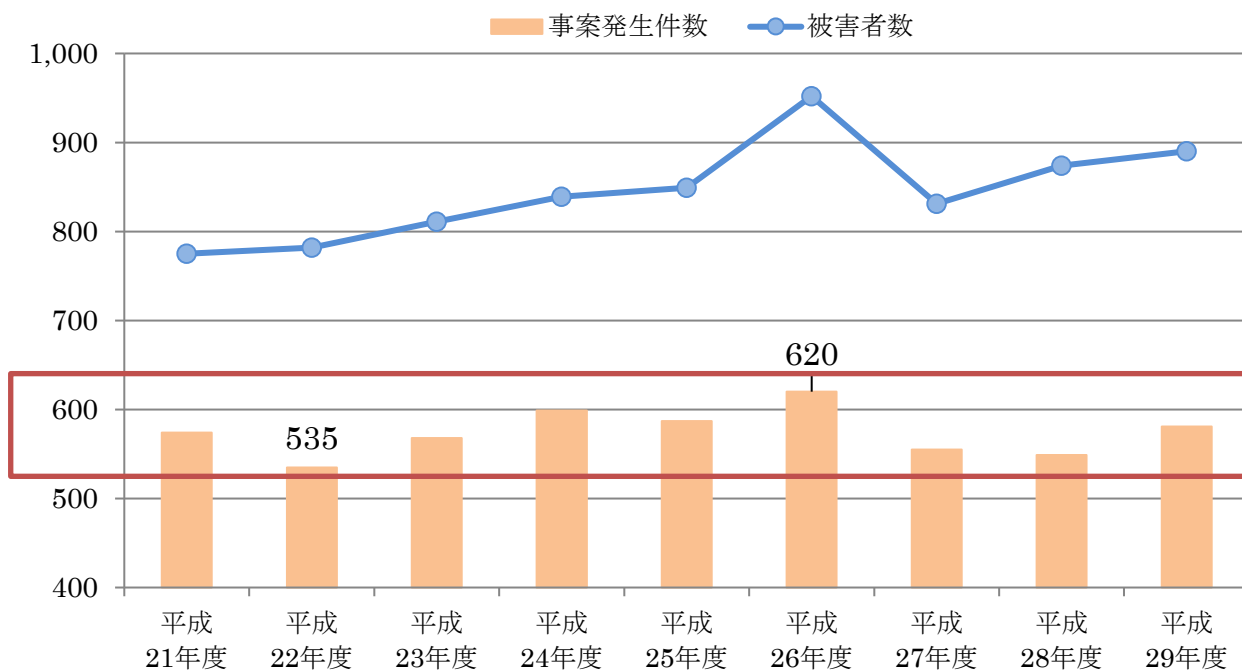
札幌市内の犯罪情勢等

資料 4

9-1 子どもに係る事案（子ども未来局調査）

- ・ 事案発生件数は平成 21 年度以降、535～620 件の間で推移
- ・ 被害者数は、平成 21 年度以降、増加傾向

(単位：件、人)



9-2 子どもに係る事案の手口別及び被害者数（子ども未来局調査）

- ・ 手口別では、声かけ、つきまとい、露出の順に件数が多い
- ・ 学校別では、小学生の被害が 60%を占めている
- ・ 男女別では、女子の被害が 74%を占めている

【29年度内訳】	小学校（人）				中学校（人）				合計（人）			
	男	女	不明	合計	男	女	不明	合計	男	女	不明	合計
声かけ	84	95	19	198	13	60	3	76	97	155	22	274
つきまとい	26	57	12	95	11	68	8	87	37	125	20	182
露出	3	69	6	78	1	96	6	103	4	165	12	181
盗撮	20	61	6	87	3	21	2	26	23	82	8	113
痴漢	0	10	0	10	2	22	0	24	2	32	0	34
暴力	6	9	1	16	11	4	3	18	17	13	4	34
車への引きこみ	3	0	1	4	0	0	0	0	3	0	1	4
連れ去り	3	0	1	4	0	0	0	0	3	0	1	4
不審電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	14	22	15	51	6	5	2	13	20	27	17	64
合計	159	323	61	543	47	276	24	347	206	599	85	890